

第14回 人間福祉学会 2013

テーマ「これから どうなる - 少子高齢社会のゆくえ -」

2013年10月26日(土)・27日(日)

中部学院大学 各務原キャンパス



参加費無料

一般の方もご自由に
参加いただけます

大会趣旨

日本の高齢化率は、2012年には23.3%となり、人口の約4分の1が高齢者という時代を迎えようとしています。1950年には4.9%であった高齢化率は、1970年に7%を超え「高齢化社会」となり、1994年には14%を超え「高齢社会」となりました。この急速な高齢化は、栄養状態の改善、医療制度の充実などに伴う平均寿命の伸びとライフスタイルの変化による少子化が背景にあります。

このような急激な社会変化は歴史上例がなく、わが国にもたらされる問題を予測することは極めて困難です。個々別々の分野での取り組みによる解決や対応が難しく、研究手法や研究体制などにおいて解決しなければならない課題が数多く存在しています。

そこで、人間福祉学会第14回大会では、人文・自然・社会科学の領域から人間福祉の視点である、「個々の人間の幸福」に係るあらゆる観点からこれらの問題解決の可能性を追求することによって、より効果的な少子高齢社会のモデルを構築する契機にします。

お問い合わせ
お申し込み

事務局 人間福祉学会事務局

〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 中部学院大学総合研究センター内

TEL : (0575) 24-2238 FAX : (0575) 29-3000 E-mail : hwsoffice@chubu-gu.ac.jp

第14回 人間福祉学会 2013



第1日 2013年10月26日(土)

会場：中部学院大学・中部学院大学短期大学部 各務原キャンパス
(岐阜県各務原市那加郷田町 30-1)

10:00 開会式

10:30 記念講演「日本とアジアの人口成熟 - 全体像の再確認」

藻谷 浩介 氏 (株)日本総合研究所 調査部 主席研究員
(株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問
NPO 法人 地域経営支援ネットワーク 理事長

12:00 昼休み 昼食(学内の食堂は2日間オープン)。アトラクション、中部学院大学人間福祉学部・リハビリテーション学部・子ども学部・経営学部、同短期大学部幼児教育学科・社会福祉学科・専攻科の展示など

14:00 シンポジウム「少子高齢化社会に見えるもの」-国際的視点を踏まえ、少子高齢化社会を総合的に検証する-

基調講演「中国経済の現状と課題-13億人の経済と少子高齢化-」

田中 修 氏 日中産学官交流機構特別研究員

パネルディスカッション

パネリスト 坂井 竜裕 氏 (特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター 副センター長)
坂本 努 氏 (独立行政法人 住宅金融支援機構 理事)
畠山 芳子 氏 (元武蔵野市議会副議長)

16:00 コーディネーター 畠山 久志 氏 (中部学院大学 経営学部 教授)

17:00 懇親会 ※懇親会に参加される方は別途費用(3,000円)が必要となります。

第2日 2013年10月27日(日)

会場：中部学院大学・中部学院大学短期大学部 各務原キャンパス
(岐阜県各務原市那加郷田町 30-1)

9:30 研究・実践発表 <学会員のみご参加いただけます>

13:10 昼休み < 総会 >

14:10 ぎふシンポジウム「家庭の多様なニーズを踏まえた子育て支援」

シンポジスト 石田 公一 氏 (子ども家庭支援センター 麦の穂 相談員)
糸井川 誠子 氏 (NPO 法人ぎふ多胎ネット 理事長)
梅田 美穂 氏 (母子生活支援施設サンフラワー華陽 母子支援員)
小森 淳子 氏 (全国障害者問題研究会岐阜支部 副支部長)

16:40 コーディネーター 平野 華織 氏 (中部学院大学 子ども学部 准教授)

16:40 閉会式

申込：不要 参加費：無料(懇親会参加は別途3,000円必要)

主催／人間福祉学会 中部学院大学 中部学院大学短期大学部 中部学院大学大学院

後援／岐阜県 岐阜市 各務原市 関市 岐阜県教育委員会 岐阜県社会福祉協議会 岐阜市社会福祉協議会

各務原市社会福祉協議会 関市社会福祉協議会 岐阜県社会福祉士会 岐阜県商工会連合会

岐阜県商工会議所連合会 岐阜商工会議所 各務原商工会議所 関商工会議所

(申請中)

※懇親会参加、研究・実践発表の申し込みは学会事務局にご連絡ください。

E-mail: hwsoffice@chubu-gu.ac.jp TEL: (0575) 24-2238 FAX: (0575) 29-3000

注：一部都合によりプログラムが変更になる場合もございますのでご了承ください。